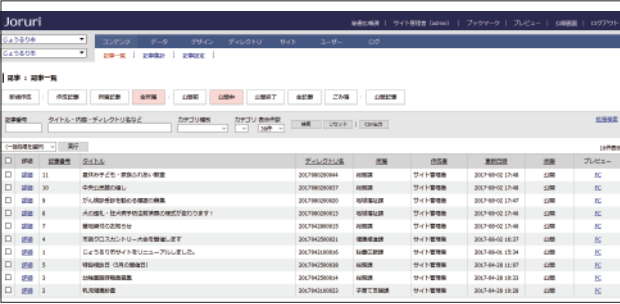
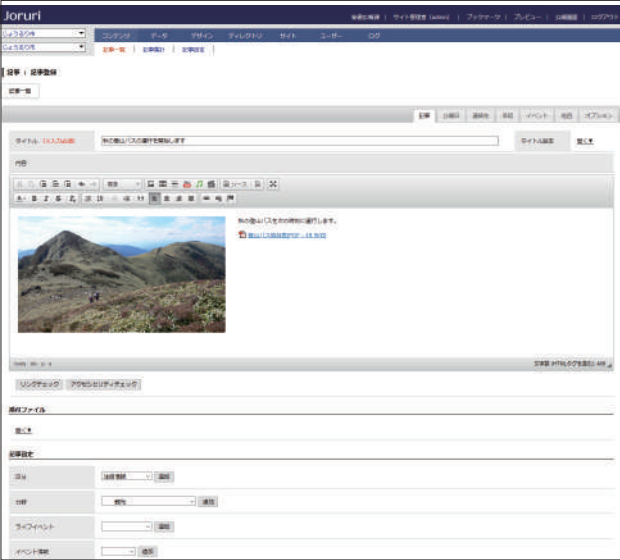


■記事一覧画面



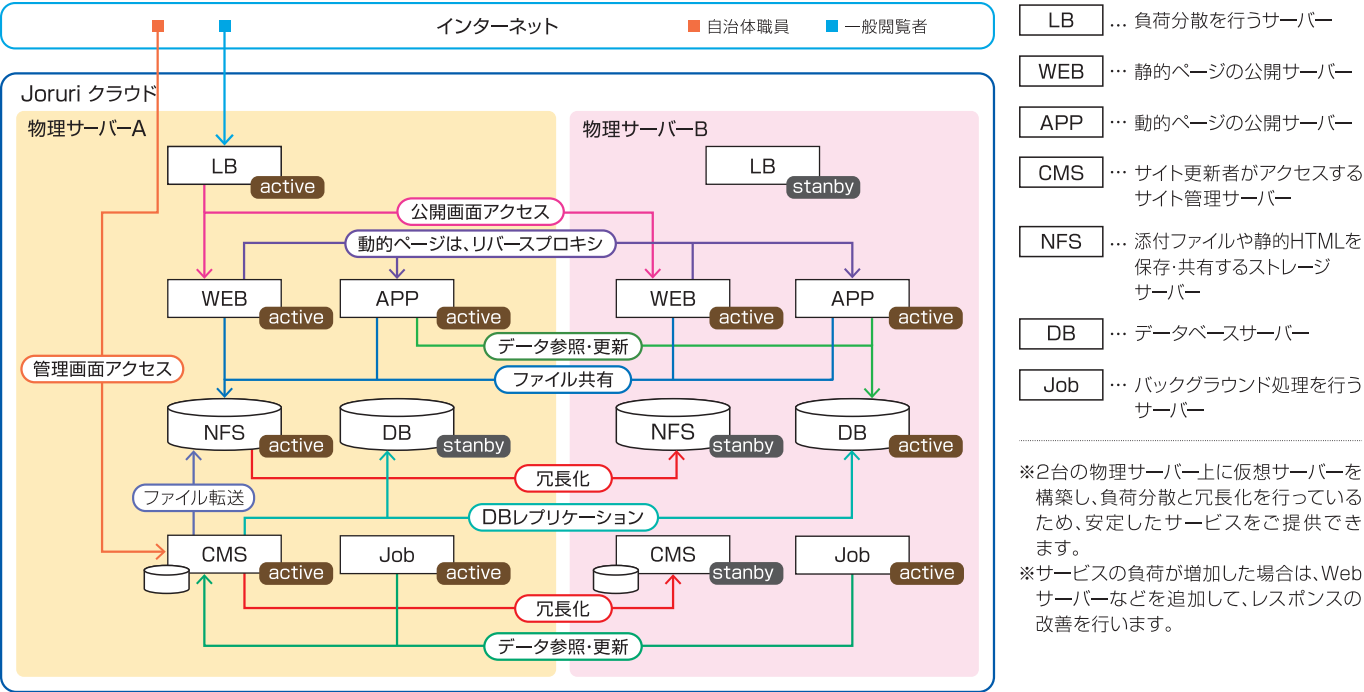
■記事作成画面



■管理画面メニュー

コンテンツ	コンテンツ	各コンテンツの選択と操作
	検索	コンテンツ内部の検索
	リンクチェック	サイト内のリンクチェック
データ	テキスト	サイト内共通のテキスト定義
	ファイル	サイト内共通のファイル登録
デザイン	ピース	公開画面を構成する部品(ピース)の管理
	レイアウト	公開画面を構成するレイアウトの管理
	スタイルシート	公開画面のスタイルシート(CSS)の管理
ディレクトリ	ディレクトリ	論理ディレクトリの管理
	ファイル管理	物理ディレクトリ・ファイルの管理
サイト	再構築	静的HTMLファイルの再書き出し
	コンセプト	論理フォルダ(コンセプト)の管理
	ドメイン	CMSで管理するサイトのドメインの管理
	辞書	音声読み上げ、ふりがなに利用する辞書の管理
	プロセス	プロセスの実行
	非常時	災害時など非常時の公開画面の切り替え
	メッセージ	管理画面トップのメッセージ登録
	書き出しファイル	書き出した静的HTMLファイルの一覧および削除
	設定	パスワード送信元アドレス等の設定
	グループ	ユーザーグループの管理
ユーザー	ユーザー	ユーザーの管理
	ロール	権限の集まり(ロール)の管理
	エクスポート	グループ・ユーザーのエクスポート
	インポート	グループ・ユーザーのインポート
ログ	組織変更	組織変更を一括で実行する設定
	操作ログ	操作ログの表示、検索
	プロセスログ	プロセスログの表示

Joruri クラウド サーバー構成



サイトブリッジ株式会社
〒770-0942
徳島県徳島市昭和町3丁目6-5 板東ビル2階
Tel : 088-611-5606
Fax : 088-611-5607
E-mail : info@sitebridge.co.jp
Website : <https://www.sitebridge.co.jp/>

会社外観



Joruriは、徳島県とサイトブリッジ株式会社の登録商標です。



サイトブリッジ株式会社は、Ruby Associationの協賛会員です。

Joruri CMS 2017を利用した

基本180万円^{税別} 自治体ホームページ再構築サービス



オールインワンの制作サービス

サイト再構築の基本的な制作業務をパッケージ化し、基本180万円(税別)としました。



サイトテンプレートからの選択

サイトのテンプレートからパターンを選択するだけで、簡単にサイトの構成を決められます。



出張打合せを省き経費を削減

お客様とのやり取りはメールまたは電話のみとし、制作コストを大幅に低減しました。



豊富なオプションサービス

基本業務に含まれない、出張打合せ、操作研修、スマートフォン専用サイトの作成などをオプションサービスとしてご用意しています。



JIS X 8341-3:2016に準拠

CMS本体およびサイトテンプレートはJISに準拠しており、サイト構築においてもJISに配慮して制作を進めます。



一括データ移行

既存サイトのデータは、専用のツールによりJoruri CMS 2017に一括で取り込みます。



CMSを熟知した開発元がサイトを構築

サイトの制作およびサーバーの構築は、自治体サイトの構築において豊富な経験を持つCMS開発元が行います。



CMSのクラウドサービスをご提供

自治体サイトの運用に適したJoruri CMS 2017用のクラウドサービスをご用意しています。

ホームページ再構築の流れ

01

全体の構成

- 基本デザイン/レイアウトの選択
- デザインの方向性(テイスト)の決定
- 基本となる色(ベースカラー)の選択
- スマホ/携帯対応の選択
- 議会サイトの有無
- サイト内検索の方法
- 読み上げ、ふりがな、自動翻訳の有無
- グローバルナビのメニュー
- ライフイベントの構成
- イベントカレンダーの表示
- FAQページの有無
- 組織一覧ページの形式
- 施設案内の有無
- 問合せフォームの配置
- 例規集の扱い
- 管理画面のユーザー管理の方法

■基本レイアウト

2カラム

3カラム



02

トップページの作成

- デザインの適用
- レイアウトの変更
- ヘッダー、フッター部分の作成
- キービジュアルの配置
- 記事一覧の形式設定
- ライフイベントの設定
- 広告バナー枠の設定
- 関連リンクの配置
- 利用案内ページへのリンク

■トップページの構成

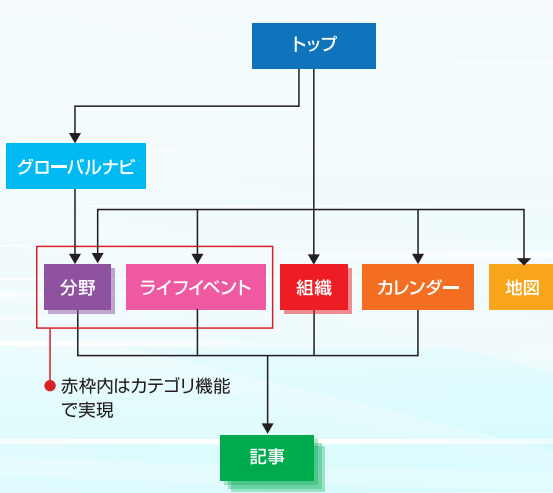


03

記事カテゴリの登録

- 記事コンテンツの作成(お知らせ、手続き、FAQ)
- 記事分野の登録
- グローバルナビの分野設定
- ライフイベントの登録

■ホームページの基本構造



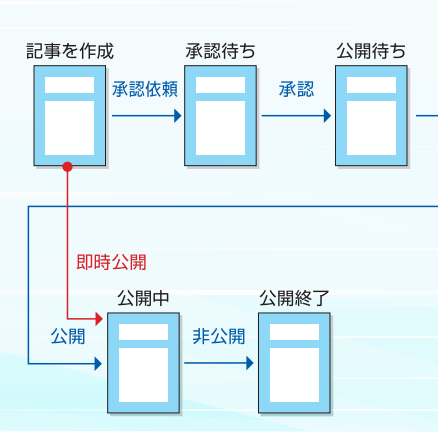
05

管理画面のユーザー等の登録

- グループ(組織)の登録
- ユーザー(職員)の登録
- 記事公開の承認フローの設定

■記事公開までの承認フロー

承認フローは、複数の承認者のAND/OR条件の設定や、多段階の承認の設定が行えます。



06

既存サイトのデータ移行

- カテゴリの変換の登録
- ツールによるデータ移行
- データ移行後のページの確認

■データ移行



データ移行ツールの機能

- 既存サイトからページと添付ファイルをすべてダウンロード
- ダウンロードしたHTMLファイルから、タイトル、公開日、問合せ先、カテゴリを抜き出し
- 既存サイトのカテゴリから新サイトのカテゴリへの変換
- 抜き出した各種情報を記事コンテンツに登録
- 複数の記事コンテンツに分割しての移行も可能

基本サービスに含まれる業務

○ 初期構築

サイト制作に関する次のような業務が含まれます。サーバー構築はサーバー条件により費用が異なるため、基本サービスには含まれません。

- 基本デザイン/レイアウトの提供
- 基本デザイン/レイアウトからのカスタマイズ
- スマートフォン対応(レスポンシブウェブデザイン)
- ロゴ、バナー等の画像の作成と配置
- 分野、ライフイベントなどのカテゴリの登録
- グループ、ユーザー、承認フローの登録
- 問合せフォームの作成
- 既存ホームページからのデータ移行(1000ページまで)
- データ移行後のページ確認
- 標準の操作マニュアルのデータ提供
- Googleサイト内検索、Analytics等の設定
- サイト制作中の開発サーバーの利用費用
- 本番サーバーへのデータコピーと切替え

オプションサービス(別添費用)となる業務

○ サイト制作

- お客様を訪問しての打合せ
- スマートフォン/フィーチャーフォン専用サイトの制作
- 観光、移住、子育てなどのサブサイトの制作
- 完全にオリジナルなデザインの作成と組み込み
- 1000ページを超えるデータ移行
- 操作研修の開催
- アクセシビリティ適合試験

○ サーバー証明書の設定

- 運用サーバーの設計と構築
 - サーバー証明書の設定
- 当社のJoruriクラウドをご利用いただくと、サーバー構築および初期設定費は無料です。

○ 対象サイト、システム開発

- 人口10万人規模を超える自治体様への導入
- 自治体公式サイト以外への導入
- Joruri CMS 2017に存在しない機能の開発

運用・保守サービス

運用保守の費用は、サーバー構成およびサービスレベルにより個別にお見積もりとなります。標準的な運用保守サービスには次の業務が含まれます。

- ホームページおよびCMSの稼働監視と障害対応
- データバックアップ
- セキュリティパッチの適用
- CMSのマイナーバージョンアップ
- CMSの操作に関するお問い合わせ対応

初期開発費の分割払い

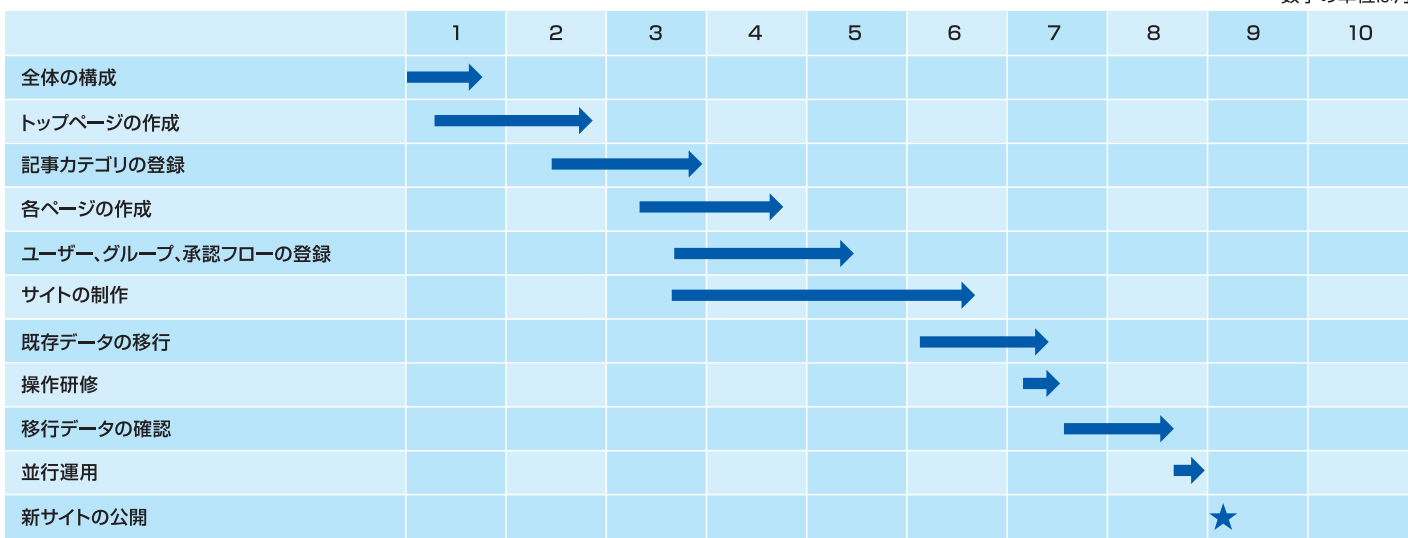
基本費用およびオプション費用の合計を3年間または5年間で、月次での分割払いにできます。支払いの開始は、作業着手の月からとなります。

運用サーバーの選択

ホームページを運用するサーバーの運用会社やサーバー構成は、お客様が自由に選択できます。当社が提供しているJoruriクラウドをご利用いただくと、サーバー構築費用およびJoruriクラウドの初期費用は無料です。Joruriクラウドの利用費は、月額36,000円(税別)です。

制作工程

標準的な制作工程は、次のようになります。



Joruri CMS 2017の概要

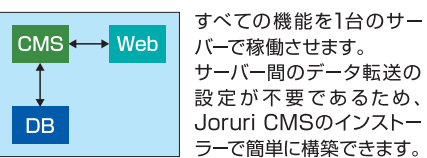
オリジナルのJoruri CMSは、徳島県ホームページを再構築するプロジェクトで当社と徳島県が共同で開発し、2010年3月にオープンソース・ソフトウェアとして公開しました。Joruri CMS 2017は、オリジナルのJoruri CMSに各種機能を追加し、2017年4月に公開した後継プロダクトです。

ホームページ制作会社様へのお知らせ

- 本サービスはホームページ制作会社様にもご利用いただけます。
- 基本サービスに含まれるデザインなどの業務を切り出して、ホームページ制作会社様にご担当頂くこともできます。
- 本サービスの利用を前提として、自治体ホームページ再構築のプロポーザルに参加する場合は、各種のご支援をいたします。
- CMSの標準機能で対応できない特別な処理が必要な場合は、プラグインとして実行するプログラムの開発を承ります。

サーバー構成の種類

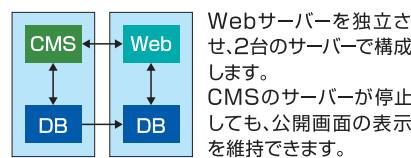
1. オールインワン



LB: 負荷分散, Web: Nginx, CMS: Joruri CMS 2017, DB: PostgreSQL

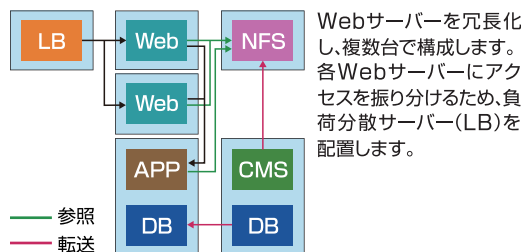
は物理サーバーまたは仮想サーバーを示す。

2. Webサーバーを分離



Webサーバーを独立させ、2台のサーバーで構成します。CMSのサーバーが停止しても、公開画面の表示を維持できます。

3. Webサーバーを冗長化



Webサーバーを冗長化し、複数台で構成します。各Webサーバーにアクセスを振り分けるため、負荷分散サーバー(LB)を配置します。